

令和5年度 聖籠町放課後子ども教室 事業評価

1 実施状況

子ども教室開設日

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
蓮野教室	17	17	16	9	15	17	8	99
山倉教室	17	18	18	10	14	18	10	105
亀代教室	18	17	17	9	16	17	10	104

子ども教室参加のべ人数

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
蓮野教室	528	470	626	354	449	473	248
山倉教室	443	334	421	242	322	410	239
亀代教室	404	351	349	217	425	410	224

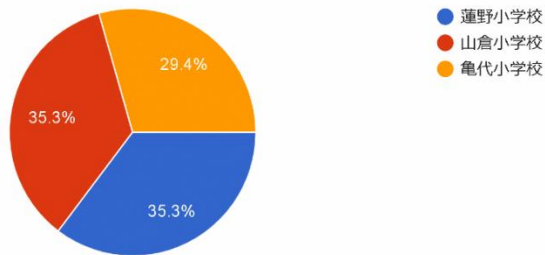
1日当たりの利用児童数

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
蓮野教室	31	28	39	39	30	28	31
山倉教室	26	19	23	24	23	23	23
亀代教室	22	21	21	24	27	24	22

2 アンケート結果 (登録児童数 191 名のうち 68 件回答) 回収率 35%

(1) 回答件数の所属内訳

学校名
68 件の回答



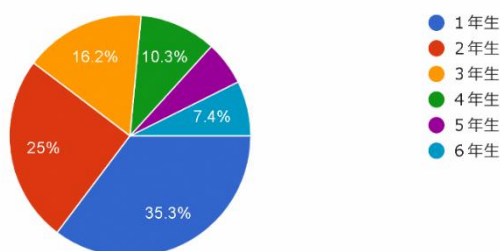
アンケートは、学校を經由して3月1日までに保護者メールで配信した。締め切りは3月11日とし、およそ10日間の回答期間を設定している。

利用している児童1名ごとに回答を依頼したが、回収率は35%にとどまった。

次年度は、連絡システムを活用し、未回答者へ再通知するなどして、回収率をあげ、データの信頼性を高める必要がある。

(2) 回答件数の利用児童学年割合

学年
68 件の回答

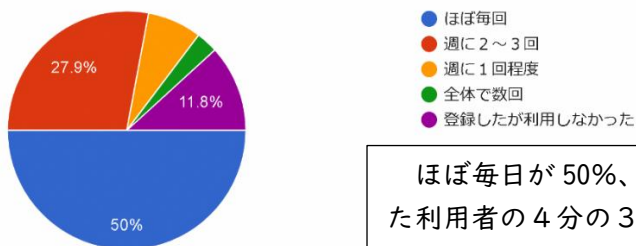


登録者の割合に比例して、1年生、2年生の回答が半数を占める。ほとんど参加できなかった5・6年生についても数名ご意見をいただくことができた。

(3) 放課後子ども教室の利用頻度

どのくらいの頻度で利用しましたか。最も近い頻度を一つ選んでください。

68件の回答

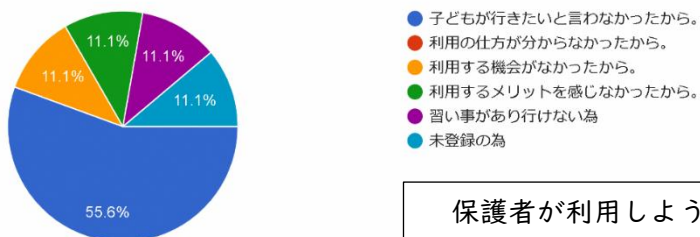


ほぼ毎日が50%、週に2~3回が27%で、回答いただいた利用者の4分の3の利用者は積極的に利用いただいたことが分かる。しかし、実際の開設日数と利用児童延べ人数から1日平均の利用者数は、蓮野小32人、山倉小23人、亀代小23人となり、登録者数から考えるとおよそ40%の利用率だった。

(4) 登録したが利用しなかった理由 (9件の回答のみ)

登録したが利用しなかった方にお聞きします。それはなぜですか。

9件の回答

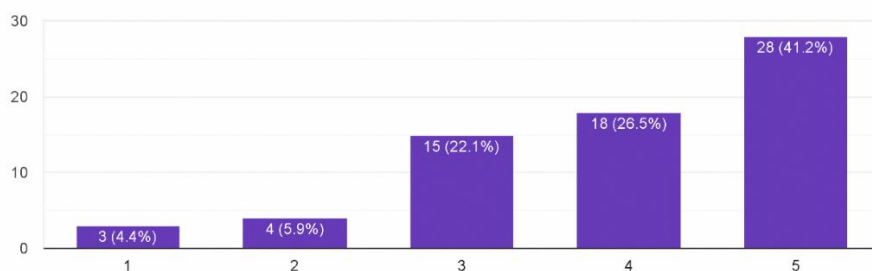


保護者が利用しようとして登録したものの、子どもたちが実際に行きたいと言わなかったということで、登録の際は保護者主導であったと推定される。

(5) 利用児童の満足度

児童の満足度

68件の回答

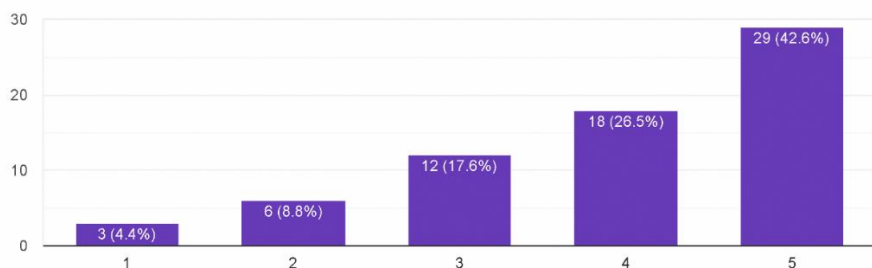


児童の肯定的評価が67.7%、保護者の肯定的評価が69.1%であった。児童評価と保護者評価については、差異はない。よりよい事業となるように、今年度の事業内容を精査し、充実を図っていく必要がある。

(6) 利用保護者の満足度

保護者の満足度

68件の回答



(7) 今後の利用料について

放課後子ども教室の利用料について現在は、令和...っておりますので、お考えをお聞かせください。
68件の回答



「経費の負担はやむを得ない」54.4%「負担があるなら利用控える」30.9%、その他の14.7%は「金額による」「児童クラブとの金額面での兼ね合いによる」など検討は必要だが、おおむね負担はやむを得ないとの回答であった。

(8) 記述回答「お気づきの点があればご記入ください。」

申し込みをしたあとに返信メールが送られるようにしてもらいたいです。
勉強しないで帰って来る日もあるので?と思うときもあります。
子どもが言うには、騒がしい人たちがいるので、静かに勉強したい時は自宅に帰って学習し、遊びたい時には子ども教室に行くとのことでした。教室のあり方について疑問をもっています。
フルで仕事が始まるのですが、利用時間17時頃までお願いしたいです。蓮野小は児童クラブまで歩くので、一人で帰ることや親が17時頃に帰ってくるまで1人にさせるのも心配です。今の保険料のみなら児童クラブ両方登録しようかなと思いますが、今後利用料も、となると悩みます。子どもは放課後子ども教室を楽しんでいるので、ぜひご検討お願いします。
体育館やグラウンドでの遊びを増やして欲しい
トラブルやケガをした時、きちんと伝えていただけており、信頼できるスタッフのもと楽しく利用させていただいて、ありがとうございます。
イベントの回数を増やして貰えたら嬉しいです。
以前は、高学年のみだったので。人数がいすぎて行きたくないと言われました。利用せず残念でした。
体育館を利用出来る回数を増やして欲しい。6限がある日はしょうがないが使える時に使わせて欲しい。他の学校では早い時間帯から利用出来ているのに使えない学校があるのはどうしてか。
早い時間帯でも体育館を使わせて欲しい。
ドッジボールができて楽しいようです。体育館での運動は続けてほしいと思っています。 子どもの話を聞いていると、先生によって対応が違うのかな?と感ずることがあります。禁止ばかりだと堅苦しくて楽しくなくなってしまうので、最低限のルールは先生・子どもともに徹底してもらえたら良いのかなと感じています。
利用時間的にも、料金的にも、遊ぶ内容的にも、利用の仕方(その日の申し込みとかキャンセルとかいらない)が簡単なのも良いです。子供も毎日楽しいと言っています。これからも利用します。
必ず宿題を終わらせてくるので安心しています。
イベントもあって楽しんで行っています
さわがしくしている子をあまり注意してくれなかったようです
学校行事があつたりすると教室がなかつたりして残念な日が多々あった
体育館などは2部にしたり曜日別して、学年毎につかえるといいのかなと思いました。 あともう少し日が長いうちはもう少し長い時間でもいいのかなと思いました。 高学年は遊ぶ時間があまり取れないので学習が多い学年だけ6時間の日など長く取ってもらえると利用が増えると思います。

家にいても、親が帰って来るまで1人なのでYouTubeばかり見ている、家にも誰もいないのでお友達呼んだり、仲良しのお友達が遠くてなかなか自分で行けなかったりするので、放課後教室に行き、宿題してきたりお友達と遊んで来られたら良いなと思い登録しました。ただ、6年生になると誰も居なかったため、本人は行きたくない、ほぼ行きませんでした。そういう意味では、上手く利用出来なかったのですが、放課後教室はとてもありがたいので、継続して欲しいです。

いつも丁寧に対応して頂き、ありがとうございます。

いただいたご意見を検討し、改善につなげていきたい。本事業に対する期待の大きさがうかがえるものの、学校の教育活動を優先しながら、地域のボランティアとして協力いただいているスタッフのサポートを受け、子どもたち自身が成長できる居場所となるよう充実を図っていく。

3 家庭等における学習習慣の定着

町では、家庭学習習慣の定着を目指し、各小学校において強調週間を設定するなど取組を進めてきている。各小学校では10分×学年を目標にしているが、学年間や学校間において達成状況に差があることが課題となっている。

今年度、新規事業として各小学校に放課後子ども教室を開設し、年間140日支援員2名以上の配置をすることとなった。これにより、学校と家庭以外でも学習を行う場が増えることになった。

そこで、各小学校で「指定された期間（7日）中、各学年の家庭学習の目標時間（10分×学年）を5日以上達成し、7日間の合計時間が（10分×学年×7日）以上の児童の割合」を算出し、課題の改善が図られるかを分析した。

現状の数値 (R4年度の平均)	本年度の目標値	本年度の実績値 (R5年度1月)
82%	83%	84%

数値からは、改善傾向であると判断できる。ただし、放課後は本来自由選択であるべきことを考えると、学習に集中したい児童が自己決定して取り組めるよう、さらに事業改善していく必要がある。

4 総括

アンケート結果から、利用児童、保護者にとっておおむね有意義な事業と評価できる。

今年度から開始した新規事業であり、次年度も試験的に実施することとしているため、事業の目的である児童の充実した放課後の居場所として充実を図っていく。

アンケート結果、次年度の登録状況としても必要感の高い事業であると判断でき、次年度も継続しつつ、今年度の反省を踏まえて児童クラブとの一体的な事業としての方向性を探るべく、試験的な事業として継続することが妥当である。

5 次年度へ向けた改善点

- ・教育未来課、社会教育課、子ども教育課の連絡、連携体制を整える。
- ・教育未来課内での役割分担を整理する。
- ・利用者が主体的に利用する居場所であることを周知する。
- ・児童クラブへの引率移動は、切り替えのときだけに変更。

- ・ イベント体験の充実を図る。
- ・ 児童クラブ利用者のイベント活動への参加方法模索。
- ・ 冬期間における徒歩帰宅児童の利用時間変更と必要があれば冬期間の見直し。
(16:00 帰宅→15:50 帰宅、11月中旬から3月末まで)
- ・ 体育館・図書館使用の時間拡充を学校に依頼。